

# シリーズ 防災・思いの丈

今回の防災・思いの丈は、前回の続き「小さな勇氣」について考えてみます。

今年も3月25日(土)に総合防災訓練が開催されます。毎年多くの方にご参加いただき感謝しております。



でも『防災訓練・消防訓練』は何の為にやるのでしょうか。皆様はどう思われますか。「管理組合や自治会の年間行事だから」「マンションなど集合住宅には必要なことだから」「近年災害が多く発生しているから」「なんとなくやらないといけないと思うから」「法律で決まっているから」「やらないよりやった方が良いから」等、様々な意見があると思います。

正解はどれ!と云えば、どの意見も正解です。しかし、実際は「～だから防災訓練・消防訓練が必要なんだ!」と結び付かず、継続して活動を担おうとはならないようです。ではどうすれば継続できるようになるのでしょうか?それは「訓練をしていけば何がどの様になるか」を理解していれば継続することができるのです。



「理解をする」とはどういうことか

というと、多くの人は阪神・淡路大震災で「あることに」気付きました。それは、いつも通りの生活がいつもの様にできない瞬間があるということです。当たり前が当たり前でなくなることです。蛇口をひねれば水が出る。スイッチを押せば明かりがつく。コックをひねると火がつく。そして最も重要な「行ってきます。ただいま帰りました」が普通の会話であることです。それらが、地球の少しの身震いで失われてしまったのです。中でも一番辛かったことは何でしょうか?やはり「行ってきます。ただいま帰りました」を二度と聞くことができなくなったということです。そうなることが判っているのであれば、何故訓練に参加しなければならないのか自ずと判るはずで

「防災とは自分の大切な人を守ること」。訓練は、大切な人がお互いに守り合えることができるように知識と技術を手に入れ、それを活かすシステムを作る為なのです。簡単に言えば「お互い様」ということです。その「お互い様の輪」を如何にどこまで広げることができるかが災害対応力となるのです。自分ひとりだけで自分の大切な人を守り切ることができれば「お互い様」なんていらんないのかもしれませんが。助ける能力が、ウルトラマンやスーパーマンのように素晴らしいパワーがあれば良いのですが、人間にはそんな能力は持ち合わせていません。いやいやじっくりと考えてみれば、ウルトラマンやスーパーマンでも想像を絶するパワーを持った悪者に負けることもあるのです。

ならば、そんな凄いパワーを持つ悪者に我々一般市民は勝つことなんてできないと思い込んでしまい、だから何もしようとせず、最初から諦めている人が多くなっている。これが今の防災の現状です。

なぜ悪者に勝とうとするのでしょうか?地球の身震いなんて止めようもないことです。「地球の身震いを止める」こんな防災活動はあるはずがない。ではどうすれば良いのか?要は「行ってきます。ただいま帰りました」の会話が続けば良いのです。言い換えれば「災害に負けない対策」をすることです。大災害が発生すれば、大なり小なりケガはします。逆にケガをしなかった方がラッキーだと思いますよね。そのラッキーは、訓練によって得られた知識や技術から生まれるものです。訓練への参加は、自分が守りたいものを守れるようになることであり、助かりたいと思う人が助け合うことのできるシステム作りです。しかし酷なことに「助ける順番も存在する」これも事実。家族にもしものことがあり助けてほしいときに、ご近所からも助けを求められる。究極の選択。でも家族を放っておいて他人の所へなんて行くことはできません。しかしお互いに助かる必要もある。だから、少しでも多くの方が訓練に参加して、最低、自分の大切な人だけは守れるようになれば、こんな人の集合体の地域は素晴らしく災害に強いまちになるはずなのです。



でも訓練に「初めての参加」となると、誰でも躊躇します。どんな人でも「初めて」があります。その「初めて」というハードルは「少しの勇氣」で解決します。「初めて顔を合わせ、初めて言葉を交わし、初めてやってみて、初めてみんなで一緒に笑う」。もうこれで「知らない人」ではなくなります。これができれば、次のステップ!本当の防災訓練に参加することができます。本当の防災訓練って何?と思われるでしょう。本当の防災訓練とは「日々の挨拶」です。顔を合わせれば少しの挨拶。エレベーターで荷物を持っている人に「何階ですか?」とボタンを押してあげる、この繰り返しがあなたの防災能力を飛躍的に向上します。さあ参加しよう!あなたの防災訓練。あなたの少しの勇氣をお貸しください。

午前は加古川中央消防署のご協力により地震発生時の火災対応、避難遅れ救助等を主体に訓練、午後はグリーンシティ防災会応急手当普及員による普通救命講習を開催。普通救命講習はガイドライン2015に沿った新しい訓練です。あなたの大切な人を守れる能力を身につける為に、家族や友達と参加しよう!「あの時、参加しておけばよかったなあ〜」とならぬよう!

次回は「大切な人を守れる能力」です。